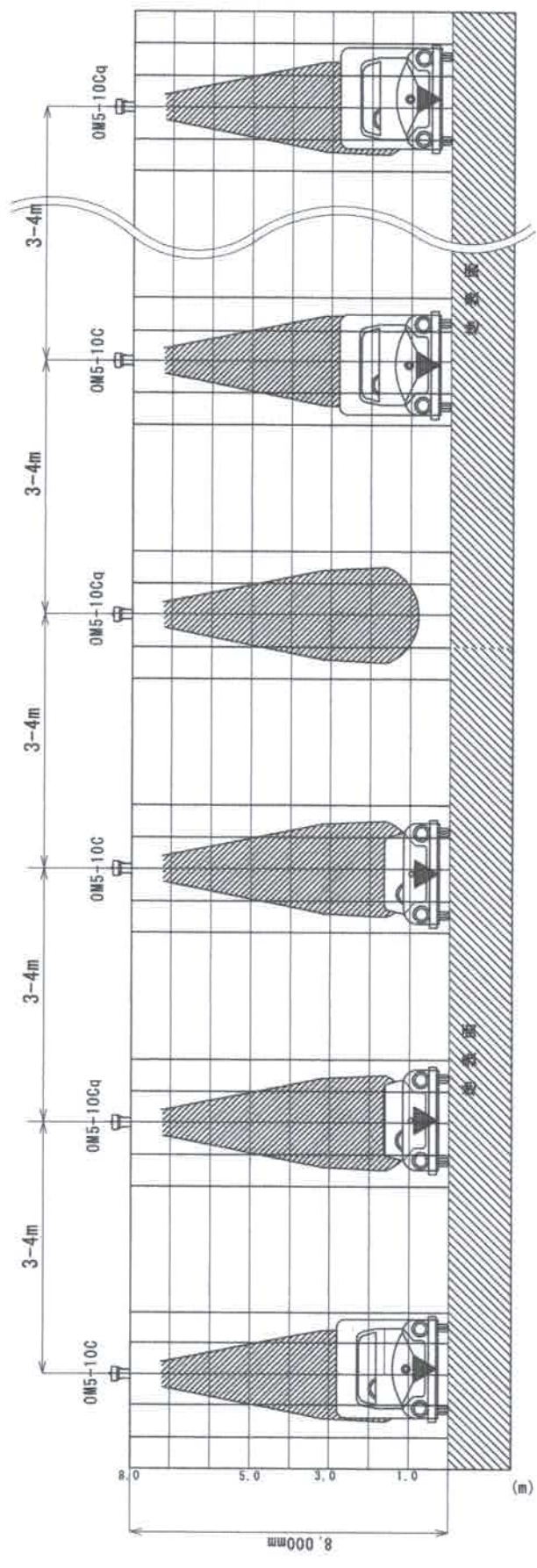


清掃工場・トラックヤードにおける車輛検知の事例

平成27年9月14日
オーミック電子株式会社

使用超音波センサ機種名：OM5-10C(最大10m 40KHZ)/OM5-10Cq(最大10m 40KHZ)

最大検出距離：10m(距離可変)、検出動作幅径：1,500mm at 4m、メンテナンスフリー



- (1) トラックの集荷場で半屋外の比較的高い屋根(5m以上)等に下向きに超音波センサを取付ます。トラックだけを検出する場合は検出距離を5m~6mに設定して下を徘徊する作業員は検知しないようにします(この場合の設置高さは8mと仮定します)。
- (2) 低床軽トラックを含む全ての車輛を検知する場合は、地表面から50cmの高さ(7.5m)に設定します。トラックヤード以外での同様の事例は清掃工場でのハンカゲ-ト前の清掃車検知が有ります。
- (3) いずれのケースも大体3-4m間隔で同じ周波数(40KHZ)を使用していますので干渉(右の音波が左に左の音波が右に入り混信して誤動作する事)を防ぐ為、OM5-10Cと10Cqを交互に設置します。